

タイ・バンコク 国際大会に参加して

永田 藤夫 (大阪城南 RC)

本年度の国際大会はタイのバンコクで5月2日から9日まで8日間開催されました。私達は大阪城南RCのメンバーを中心に、大阪帝塚山RC等の方々とジョイントし、総勢25名で参加をしてみました。

5月6日、早朝 午前6時から約1時間半、バンコクを中心街から東方へ約30分のインペリアル・クイーンズ・パークホテルの3階大会場において開催の『日本人朝食会』へ、私達第2660地区からは、岡部Gをはじめ小島AGを含め総勢304名が出席し、日本全国各地からご出席の多数のロータリアンの方々とお会いでき、相互の知己と友情を確認しました。井上PGの司会のもと、近藤RI理事の開会挨拶、元RI理事の千 玄室氏や多数の海外の役員の方々をはじめRI会長エレクトの田中作次氏も演壇に立たれました。

同日の6日、バンコク市内から北西のインパクト・センターの大会議場で『本会議』が開催され、世界各地から多数のロータリアンの出席をみました。当日は出席者が多数のため、3回に分けての開催で、私達は開催時間までの間、友愛の広場を見学の後、第2回

目開催(3:30PM~6:30PM)の本会議に出席をしました。本会議の冒頭に、タイ王国のチュラポン王女が来賓として出席され、タイ国挙げての歓迎のもと、カルヤン・バネルジーRI会長の開会挨拶から本会議は始まりました。

公式行事は5月9日まででしたが、今回、最終日の9日に当地区岡部GがRI会長賞を受賞され、第2660地区にとりましても名誉なことでありました。

私達は公式行事以外に、今回の国際大会に出席した姉妹クラブの『香港島東RC』と5月7日、バンコク市内から北方のデュシタニ・ホテルのレストランを借りきって、6:00PMからジョイント・ディナー・ミーティングを開催いたしました。その席に香港島東RCの姉妹クラブである『マレーシアのペナンRC』および『フィリピンのマカティ・ノースRC』のロータリアン26名が合流、合計59名の大夕食会となり、相互のバナーの交換や楽しい歓談、写真撮影などを含め、和気あいあいで大いに盛り上がり、時の経つのも忘れ延々3時間の素晴らしい国際交流の良い機会を経験し、5月9日、無事帰国しました。



